令和５年２月１５日（水）

「礼を正す・・・」

先週，先々週は「時間の大切さ，時を守る」,「場を清める」ことについて話してきました。今週は「礼を正す」ことについてお話します。

この「時を守り　場を清め　礼を正す」は教育学者，森信三先生の名言として知られ，多くの学校で実践されている指針となる有名な言葉です。

ただし，これは，行動目標であり，行動目標を意識した取組をとおして，自分の生き方を考え，より良い道へ進むための力をつけてほしいということが一番の願いです。

今週お話しする「礼を正す」ですが，実は，すでに皆さんは１年前よりはるかにこの点は成長しています。（少なくとも私はそう感じている。）朝，校門入り口前で，自転車通学等の生徒の皆さんの安全確保のため旗振りをしていますが，通学してくる皆さんから，爽やかなあいさつをしてもらうと「嬉しいな。今日も一日頑張ろう！」とやる気が出てきます。

最近は，車で送迎してもらっている生徒の皆さんの中にも車中から頭を下げてくれる人が多くなってきました。（気付いた時は必ず返礼をしているつもりですが，時々見落としがあるかもしれません。この点はすみません。）これも４月からの大きな変化です。

「礼を正す」という行為は，ただ形だけのものではありません。受けた側を元気にしたり，やる気を高めてくれるもとになったりします。

実は，この「時を守り　場を清め　礼を正す」は自分自身が行う行為ではあるのですが，周りで生活している他の人たちにも大きな影響を与えるものなのです。

最後に以前紹介した有名な言葉で締めくくります。（令和４年９月２８日紹介）

心が変われば行動が変わる
行動が変われば習慣が変わる
習慣が変われば人格が変わる
人格が変われば運命が変わる
運命が変われば人生が変わる